

第2期北塩原村まち・ひと・しごと創生総合戦略【概要版】

計画期間 2020年度（令和2年度）⇒ 2024年度（令和6年度）

⇒ 北塩原村まち・ひと・しごと創生会議において進捗状況を評価。

⇒ 実行計画の見直しを図りながら目標達成に向けて対策に取り組んでいます。

基本目標 1

村内に稼げる場をつくとともに、安心して働けるようにする

【基本的方向・具体的な取組み】

(1)観光地「裏磐梯」周辺の魅力を核とした誘客対策の推進

- 裏磐梯エリアの機能強化、○多彩なツーリズムの推進、
- 合宿・教育旅行の誘致、○誘客拠点施設の整備

(2)気候風土を生かした農業ブランド化の推進

- 農業基盤の強化、○農産物ブランド化の推進

(3)商工観光事業者の経営支援・起業支援の推進

- 商工観光業の支援、○企業立地・起業支援の推進

【基本目標 1 数値目標】

- 観光客入込数
266万人（2018）
⇒ 280万人（2024）
- 道の駅での農産物販売額
4,175万円（2018）
⇒ 4,200万円（2024）

基本目標 3

村で暮らす人々の結婚・出産・子育ての希望をかなえる

【基本的方向・具体的な取組み】

(1)結婚を希望する村民を支援する環境づくりの推進

- 出会いの場の創出、○婚活支援の推進

(2)幸せあふれる結婚・出産・子育ての村づくりの推進

- 結婚・妊娠・出産・子育てへの切れ目のない支援、
- 幸せな暮らしを支える子育て支援の充実

【基本目標 3 数値目標】

- 婚活支援による成婚組数
0組（2018）
⇒ 5組（2024）
- 年間出生者数
14人（2018）
⇒ 16人（2024）

基本目標 2

他地域とのつながりを築き、村への新しいひとの流れをつくる

【基本的方向・具体的な取組み】

(1)村の魅力に触れてもらい、リピーターを増やす施策の推進

- 国内外の交流事業の推進、○交流イベントの開催

(2)他地域と連携し、関係人口を増やす施策の推進

- 大学との連携、○他地域との連携、○北塩原ファンの開拓

(3)環境を整え、移住者・定住者を増やす施策の推進

- 住環境の整備、○移住者への支援、○地域おこし協力隊の設置

【基本目標 2 数値目標】

- 東京農大生農業実習受入者数（延べ）
36人（2018）
⇒ 50人（2024）
- 移住支援事業による転入世帯数
2世帯（2018）
⇒ 10世帯（2024）

基本目標 4

ひとが集う、安心して暮らすことができる魅力的な村をつくる

【基本的方向・具体的な取組み】

(1)安心な暮らしを支える生活環境づくりの推進

- 公共交通の整備、○防災体制の強化

(2)健やかな暮らしを支える村づくりの推進

- 健康増進体制の充実、○高齢者、障がい者等の支援

(3)郷土愛にあふれるコミュニティづくりの推進

- 村民の活躍支援、○地域間・世代間の交流、○地域と学校の連携

【基本目標 4 数値目標】

- 公共交通カバー率
82.9%（2018）
⇒ 90.0%（2024）
- 健診・がん検診受診率
特定46%、胃がん14%（2018）
⇒ 特定60%、胃がん20%（2024）